

(別紙4(2))

グループホーム ゆう

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 5 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準をえながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成要する期
1	4	運営推進会議において災害時の地域協力についての議論の要請が必要である。	緊急連絡網に近所の方にも入って頂き、実際の避難訓練に近隣住民が参加する等具体的な改善ができる。	2ヶ月毎の運営推進会議開催に対し、地道に継続的に取り組んで行く。	6ヶ月
2	35	災害時職員だけの誘導には限界があるが、地域の協力関係がまだ構築されていない。	災害時に協力して頂く体制を構築する。	・8月に開催される夏祭りの際にチラシ・パンフレットで消防訓練の参加を要請する。 ・近隣町内会の協力員に協力の要請をする。	12ヶ月
3	26	毎日のケア記録に介護計画の目標に対して連動して記載する仕組みになっていない。	記載方法の改善により効果的に評価ができる。	毎日のケア記録の前に介護計画のニーズ番号・サービス内容の番号を記入する。	3ヶ月
4	10	家族に毎月事業所全体の様子を便りでは知らせているが、一人一人の様子を伝えきれていない。	一人一人の生活状況の様子を報告する事により近況報告ができる。	毎月の通信発行や介護新聞の発行等で外出食事会の様子の写真や文章で特に伝えたい部分には網かけにする等工夫する。	6ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。